

○議長（茅沼隆文）

続いて、議案第19号 平成29年度開成町水道事業会計の細部説明を担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝巳）

それでは、予算書の325ページをお開きください。

議案第19号 平成29年度開成町水道事業会計予算。

総則。第1条、平成29年度開成町の水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

業務の予定量。第2条、業務の予定量は、次のとおりとする。

1号、給水装置個数、7,449個。

2号、年間総給水量、201万3,077立方メートル。

3号、一日平均給水量、5,515立方メートル。

4号、主な建設改良事業費、1億3,166万9,000円。

イ. 拡張事業費、980万円。ロ. 増設改良事業費、1億2,186万9,000円。

収益的収入及び支出。第3条、収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入、第1款水道事業収益、2億5,767万1,000円。

第1項、営業収益、2億3,749万2,000円。

第2項、営業外収益、2,017万9,000円。

支出、第11款水道事業費用、2億5,767万1,000円。

第1項、営業費用、1億7,040万6,000円。

第2項、営業外費用、2,906万6,000円。

第3項、予備費、5,819万9,000円。

資本的収入及び支出。第4条、資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億4,018万9,000円は、過年度分損益勘定留保資金1億3,286万7,000円、当年度分資本的収支調整額732万2,000円で補填するものとする。）

収入、第2款、資本的収入5,489万8,000円。

第1項、分担金、1,371万円。

第2項、負担金、118万8,000円。

第5項、企業債、4,000万円。

支出、第12款、資本的支出、1億9,508万7,000円。

第1項、建設改良費、980万円。

第2項、増設改良費、1億2,186万9,000円。

第3項、企業債償還金、6,041万8,000円。

第4項、予備費、300万円。

次のページをお願いいたします。

企業債。第5条、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的。配水施設整備事業。

限度額、4,000万円。

起債の方法、利率、償還の方法は記載のとおりです。

一時借入金。第6条、一時借入金の限度額は、2,000万円と定める。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費。第7条、次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、または、それ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

1号、職員の給与費、3,393万6,000円。

たな卸資産の購入限度額。第8条、たな卸資産の購入限度額は、1,086万8,000円と定める。

平成29年3月7日提出、開成町長、府川裕一。

それでは、別冊の歳入歳出予算書説明資料の78、79ページをお開きください。

歳入です。収益的収入、水道事業収益、営業収益、給水収益の水道使用料は、水道使用料収益として7,449件の6期分を見込んでおります。前年度に比べ2,890万2,000円の増額となります。

受託工事収益の給水工事加入金は受託給水工事過入金として167件を見込んでおります。前年度に比べ、1,069万2,000円の減額となります。

その他の営業収益の手数料は給水工事設計審査240件、開始・中止1,340件、給水工事指定工事申請4件、閲覧交付手数料270件と下水道料金徴収料などの手数料を見込んでおります。

2段飛ばしまして、他会計負担金は、消火栓維持管理費として379基の管理費を計上しております。

営業外収益、預金利子は定期預金、東京都公募債、横浜市債、かながわ県民債に係る預金利子です。

長期前受金、戻入益は減価償却額のうち補助金で取得しました現金への戻入益です。

1段飛ばしまして、資本的収入です。資本的収入分担金、配水管布設分担金は、下水道工事に伴う配水管敷設替え工事3件に係る分担金です。負担金の他会計負担金は、消火栓交換1カ所、消火栓ボックス交換1カ所に係る負担金です。

企業債は、配水管布設工事等を行う配水施設整備事業の起債でございます。

次の80、81ページをお願いします。歳出になります。収益的支出です。水道事業費用、営業費用の原水浄水配水及び給水に関する経費。水質検査、滅菌装置保守点検、電気設備保安等の委託、漏水当番経費や給・配水管の維持管理、高台第一第二浄水場緊急遮断弁点検、高台第二浄水場残留塩素計保守点検、水道施設機器点検等を行うものです。

受託工事費は、舗装復旧、緊急用工事費など、給水工事等の受託給水工事に関する工事の費用です。

総係費は、職員給与や水道事務運営上全般に要する経費で、テレメータの回線利用による浄水場の監視や現在使用しております、企業会計システム保守料です。

有形固定資産償却費は、有形固定資産の減価償却経費です。

資産減耗費は、有形固定資産の除却経費です。

有形固定資産償却費と資産減耗費につきましては、実質の歳出はございません。

1段飛ばしまして、営業外費用の支払利息は、水道事業債47件に係る利子返済を行う費用でございます。

消費税は、水道事業に係る消費税、地方消費税の確定申告、中間申告を行う費用です。

1段飛ばしまして、予備費は、5,819万9,000円計上しております。

続きまして、資本的支出です。資本的支出の建設改良費、拡張事業費は、県道720号線配水管布設工事及び町道119号線他配水管布設に伴う舗装工事を行う費用でございます。

増設改良費の配水管布設整備工事費は、職員給与や下水道工事に伴う配水管布設替え工事3件と消火栓関連工事2カ所、高台第一浄水場着水井及びポンプ室耐震補強工事、第5水源地自家発電施設新設工事、他浄水場施設関連工事3件を行うものです。工事箇所につきましては、説明資料の後ろに資料3として、水道工事箇所を添付してありますので、後ほどご覧ください。

メータ費は、8年を経過しました、検満メータの交換及びメータ購入を行う費用でございます。

企業債償還金は、水道事業債41件に係る元金返済分です。

予備費は、昨年と同額の300万円を計上しております。

恐れ入りますが、予算書にお戻りください。予算書331ページをお願いいたします。

平成29年度、開成町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書です。平成29年4月1日から平成30年3月31日までです。1の営業活動によるキャッシュ・フローです。

(1)当年度純利益、5,111万5,829円と、(2)の営業活動から得た現金預金への当年度純利益の調整、イからホまでを加えました小計が1億5,793万2,906円、そちらに受取利息及び配当金受入額、支払利息及び企業債取扱諸費の支払額を加えました、営業活動から得た現金預金純額が1億3,668万1,906円となります。

次に、2の投資活動によるキャッシュ・フローです。(1)の固定資産の取得による支出(建設改良費)から(6)の投資活動に伴う現金預金の調整まで、投資活動から得た現金預金の純額は、マイナス1億1,244万9,077円となります。

次に、3の財務活動によるキャッシュ・フローです。(1)の企業債の発行と(2)

の企業債の償還の合計が財務活動から得た現金預金純額となり、マイナス2,041万8,000円となります。

4の現金預金及び現金等価物増加額・減少額は、381万4,829円の増額となります。

5の現金預金及び現金等価物期首残高、5億5,219万2,042円を加えました6の現金預金及び現金等価物期末残高は、5億5,600万6,871円となります。

次に、336ページをお開きください。平成28年度開成町水道事業予定貸借対照表（税抜き）です。

平成29年3月31日現在の予定でございます。資産の部、1の固定資産は、(1)有形固定資産、イの土地からトの建設仮勘定まで、有形固定資産合計、26億7,789万1,585円です。

2、無形固定資産は、イの電話加入権、21万3,040円です。

3、投資・その他の資産は、イのリサイクル預託金9,130円です。

固定資産合計は、26億7,811万3,755円となります。

2の流動資産は、(1)現金預金から(3)貯蔵品まで、流動資産合計は、5億8,523万3,152円となり、資産合計は、32億6,334万6,907円です。次のページをご覧ください。負債の部です。

3の固定負債は、(1)企業債と(2)引当金、イの修繕引当金で、固定負債合計は、10億4,698万3,829円です。

4の流動負債は、(1)一時借入金から(4)引当金まで、流動負債合計が7,242万円です。

5の繰延収益は、(1)長期前受金、イの国県補助金からホの受贈財産評価額まで、繰延収益合計は、5億3,290万8,107円で、負債合計は16億5,231万1,936円です。

次のページをご覧ください。

資産の部です。6の資本金は、(1)自己資本金、イの固有資本金からハの出資金まで、資本金合計、14億2,896万3,074円です。

7の剰余金は、(1)利益剰余金、イの建設改良積立金から、ハの当年度未処分利益剰余金まで、剰余金合計は、1億8,207万1,897円です。

資本合計は、16億1,103万4,971円となります。

負債資本合計は、32億6,334万6,907円でございます。

次の340ページをお願いいたします。

平成29年度開成町水道事業予定貸借対照表（税抜き）です。

平成30年3月31日現在の予定でございます。

資産の部。1の固定資産は、(1)有形固定資産、イの土地からトの建設仮勘定まで、有形固定資産合計、26億8,869万2,107万円です。2、無形固定資産は、イの電話加入権、21万3,040円。

3の投資その他の資産は、イのリサイクル預託金、9,130円、固定資産合計は26億8,891万4,277円です。

2の流動資産は、(1)の現金預金から(3)の貯蔵品まで、流動資産合計が5億9,906万5,804円となります。

資産合計は32億8,798万81円です。

次のページをご覧ください。負債の部です。3の固定負債は、(1)企業債と(2)引当金、イの修繕引当金で、固定負債合計は、10億2,981万8,386円です。

4の流動負債は、(1)一時借入金から(4)引当金まで、流動負債合計は6,926万7,343円です。

5の繰延収益は、(1)長期前受金、イの国県補助金からホの受贈財産評価額まで、繰延収益合計は5億2,674万3,552円です。

負債合計は、16億2,582万9,281円となります。

次のページをご覧ください。資本の部です。6の資本金は、(1)自己資本金、イの固有資本金からハの出資金まで、資本金合計は、14億2,896万3,074円です。

7の剰余金は、(1)利益剰余金、イの建設改良積立金からハの当年度未処分利益剰余金まで、剰余金合計は、2億3,318万7,726円となります。

資本金合計は、16億6,215万800円となります。

負債資本合計は、32億8,798万81円です。

次の344ページをお願いいたします。

平成28年度開成町水道事業損益計算書(税抜き)見込みです。平成28年4月1日から平成29年3月31日までです。

1の営業収益は、(1)給水収益から(3)その他の営業収益、2億346万4,743円です。

2の営業費用は、(1)の原水浄水配水及び給水費から(6)材料売却原価まで、1億7,261万454円です。営業利益は、3,085万4,289円となります。

3の営業外収益は、(1)受取利息及び配当金から(5)雑収益まで、2,018万5,632円です。

4の営業外費用は、(1)支払利息と(2)雑支出からが、2,353万5,704円です。したがって、営業外費用は、マイナス335万72円となります。

5の特別損失は計上はありません。

経常利益は、2,750万4,217円となり、当年度純利益として、2,750万4,217円を見込んでおります。

前年度繰越利益剰余金は、3,145万7,680円でした。

当年度未処分利益剰余金として、5,896万1,897円の見込みとなっております。

次の346ページをお願いいたします。

開成町水道事業会計予算作成における注記です。

1の重要な会計方針と、2の予定キャッシュ・フロー計算書等関連は、昨年と変更ありません。

3の予定貸借対照表等に関する注記としまして、引当金の取崩し賞与引当金、法定福利費引当金の取崩しの括弧書きが昨年と変更になっております。こちらにつきましては、平成29年6月に、賞与及びこれに係る法定福利費を支出するため、平成28年12月から平成29年3月分にあたる賞与引当金194万8,000円及び法定福利費引当金36万円を取り崩す。としております。

4のその他注記も昨年と変更はございません。

以上で説明を終わります。

よろしく願いいたします。

○議長（茅沼隆文）

これで本日の日程第1 議案第13号 平成29年度開成町一般会計予算から、議案第19号 平成29年度開成町水道事業会計予算の説明を終了いたしました。

以上で本日の日程は終了いたしました。

5日目の会議は14日午前9時から行います。本日はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

午後 2時44分 散会